



## 2023年 3月号 March 「2023年本屋大賞」



2023年本屋大賞ノミネート作が発表されました。「本屋大賞」とは、全国の書店で働く書店員が、過去1年の間に発売された本の中から「面白かった」、「お客様にも薦めたい」、「自分の店で売りたい」と思った本に投票し、選ばれる賞です。2004年に第1回が行われ、小川洋子の『博士の愛した数式』(913.6オ)が大賞に輝きました。今年で第20回を迎え、過去の受賞作には、映像化されたものや、静学図書館でも人気のある著者の作品が並んでいます(歴代の受賞作は一覧参照)。昨年は、旧ソ連の少女兵を扱った、逢坂冬馬の『同志少女よ、敵を撃て』(913.6ア)が大賞に選ばれ、多くの生徒に読まれました。図書館では、今年の本屋大賞ノミネート作を全て揃えて展示しています。ミステリーや心温まる物語など、多様なジャンルの作品が候補に挙がっているので、ぜひ読んでみてください。どの作品が大賞を受賞するのか、予想しながら読むのも楽しいですね。大賞は4月12日(水)に発表されます。

### 「2023年本屋大賞」 ノミネート作 著者名順



『月の立つ林で』  
青山美智子/著 つまずいてばかりの日常の中、新しい一日を懸命に生きるあな たへ。



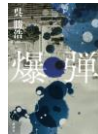
『ラブカは静かに弓を持つ』  
安壇美緒/著 著作権調査のために音楽教室に潜り込んだ橋。読後にはチェロの響きが流れてくるような作品。



『光のどこにいてね』  
一穂ミチ/著 令和で最も美しい、愛と運命の物語。直木賞候補にも挙げられました。



『君のクイズ』  
小川哲/著 問題を読む前に正解を出したクイズ王。果たして「やらせ」なのか!?



『爆弾』  
呉勝浩/著 都民を人質にとる無差別テロ。正体不明の容疑者と警察の戦いが始まる。



『川のほとりに立つ者は』  
寺地はるな/著 意識不明の恋人には、隠し事が。他者と交わる痛みと希望を描いた物語。



『汝、星のごとく』  
凧良ゆう/著 孤独と欠落を抱えた二人のひとつではない愛の物語。



『宙ごはん』  
町田そのこ/著 生みの親と育ての親がいる宙。あたたかくやさしい希望の物語。



『#真相をお話します』  
結城真一郎/著 何かがおかしい。緻密な構成と「どんでん返し」の新感覚ミステリー短篇集。



『方舟』  
夕木春央/著 閉じ込められた地下建築で殺人が。犯人は誰だ。タイムリミットは一週間。

## 2023年3月(弥生)開館日

月	火	水	木	金
		← 学年末試験 → 1 A	2 A	3 B
6 B	7 B	8 B	9 B	10 B
13 B	14 B	15 B	16 B	17 B
20 A	21 春分の日	← 特別講習 → 22 A	23 A	24 A
← 特別講習 → 27 A	28 A	← 春季休業日 → 29 休	30 休	31 休

### ☆ 2月の図書館利用状況 (2/1~2/28)

- ・本の貸出総冊数 406冊
- ・自習室利用状況 445人

### ☆ 今月のおすすめの本

#### 『ぼくらの戦争なんだぜ』



高橋源一郎/著 NDC910.263タ

2022年2月に始まったロシアのウクライナ侵攻から1年、連日のニュース報道だけではなく、この1年で様々な関連書籍が出版されました。そんな中でこの本は、戦争の現状や解決法を示す本ではなく、ニッポン、ドイツ、フランスの教科書における戦争の扱いの違いや、戦争小説を通して戦争体験者の理解を深めることができる本です。向田邦子や林芙美子といった戦時下を生き抜いた人々の作品や無名兵士の詩、太宰治が作品に忍ばせた戦争への思いなど文学作品がたくさん紹介されているので、併せて読書することをお勧めします。

◎開館時間：昼休み/放課後 A：放課時～16：30  
B：放課時～18：30

【お知らせ】※年度末の蔵書整理のため、本の貸出は16日(木)までです。

※必ず返却日(貸出期間7日間)までに本を返してください。



### 本屋大賞 歴代大賞作

	書名	著者・編者	出版社	内容紹介	請求記号
第1回	博士の愛した数式	小川洋子	新潮社	「ぼくの記憶は80分しかもたない」博士の背広の袖には、そう書かれた古びたメモが留められていた。記憶力を失った博士にとって、私は常に「新しい」家政婦。やがて私の10歳の息子が加わり、ぎこちない日々は驚きと喜びに満ちたものに変った。あまりに悲しく暖かい、奇跡の愛の物語。	913.6 オ
第2回	夜のピクニック	恩田陸	新潮社	高校最後のイベントに賭けた一つの願い。あの一夜の出来事は、紛れもない「奇跡」だった、とあたしは思う。ノスタルジーの魔術師が贈る、永遠普遍の青春小説。	913.6 オ
第3回	東京タワー オカンとボクと、時々、オトン	リリー・フランキー	扶桑社	それはまるで、独楽の芯のようにきっちりと、ど真ん中に突き刺さっている。東京の中心に、日本の中心に。ボクらの憧れの中心に。この話は、かつて、それを目指すために上京したオトンと、ボクと、オカンのちいさな話。	913.6 リ
第4回	一瞬の風になれ	佐藤 多佳子	講談社	春野台高校陸上部、一年、神谷新二。スポーツ・テストで感じたあの疾走感…。ただ、走りたい。天才的なスプリンター、幼なじみの連と入ったこの部活。すげえ走りや俺にもいつか。デビュー戦はもうすぐだ。「おまえらが競うようになったら、ウチはすげえチームになるよ」。青春陸上小説。	913.6 サ
第5回	ゴールデンランパー	伊坂幸太郎	新潮社	俺はどうなりましたか？ 一体何が起きている？ 首相暗殺の濡れ衣を着せられた男は、国家的陰謀から逃げ切れるのか。精緻極まる伏線、忘れがたい会話。伊坂幸太郎のエッセンスを濃密にちりばめた長編。	913.6 イ
第6回	告白	湊かなえ	双葉社	「愛美は事故で死んだわけではありません。このクラスの生徒に殺されたのです」わが子を亡くした女性教師が、終業式のHRで犯人である2人の少年を自ら裁いた。様々な立場の人物が語る言葉が、事件の真相を解き明かす。	913.6 ミ
第7回	天地明察	沖方丁	角川書店	江戸時代、「日本独自の暦」を作ることによって生涯を賭けた男がいた。暮打ちにして数学者の20年にわたる奮闘・挫折・喜び、そして恋…。天陰暦を作り上げる計画を、個の成長物語として重厚に描く。	913.6 ウ
第8回	謎解きはディナーのあとで	東川篤哉	小学館	「失礼ながら、お嬢様の目は節度でございますか？」令嬢刑事と毒舌執事が難事件に挑戦！「殺人現場では靴をお脱ぎください」「殺しのワインはいかがでございますか？」など、ユーモアたっぷりの本格ミステリ6話を収録。	913.6 ヒ
第9回	舟を編む	三浦しをん	光文社	辞書編集部に異動した馬締は新しい辞書「大渡海」の編集を始める。個性的すぎる仲間たち、問題山積みの編集部、まなぬぬ恋…。個性的な面々の中で、馬締は辞書の世界に没頭する。言葉という絆を得て、彼らの人生が優しく編み上げられていく。	913.6 ミ
第10回	村上海賊の娘	和田竜	新潮社	時は戦国。乱世に名を轟かせた村上海賊。瀬戸内海の島々に根を張り、強勢を誇る当主の剛勇と荒々しさを引き継いだ娘の景は、海賊船に明け暮れ、地元では嫁の貰い手のない帰郷を願う。この娘が合戦前夜の難波へ向かい…。	913.6 ワ
第11回	海賊とよばれた男	百田尚樹	講談社	敗戦の夏、国産製造は借金以外なにもかも失っていた。20世紀の産業を興し、戦争の火種となった巨大エネルギー・石油。その石油を武器に変えて世界と闘った男とはいったい何者か。実在の人物をモデルにした歴史経済小説。	913.6 ヒ
第12回	鹿の王	上橋菜穂子	KADOKAWA	帝国から故郷を守るため、絶望的な戦いを繰り広げた戦士頭ヴァンは岩塩鉱に囚われていた。ある夜、不思議な犬たちが岩塩鉱を襲い、謎の病が発生する。その隙に逃げ出したヴァンは幼子を拾い、ユナと名付け、育てる。厳しい世界の中で未曾有の危機に立ち向かう、父子の物語。	913.6 ウ
第13回	羊と鋼の森	宮下奈都	文藝春秋	ゆるされている。世界と調和している。それがどんなに素晴らしいことか。ピアノの調律に魅せられた一人の青年が、調律師として、人として成長する姿を、温かく静謐な筆致で綴る。	913.6 ミ
第14回	蜜蜂と遠雷	恩田陸	幻冬舎	養蜂家の父とともに各地を転々とし自宅にピアノを持たない少年、かつての天才少女、サラリーマン…。ピアノコンクールを舞台に、人間の才能と運命、音楽を描いた青春群像小説。	913.6 オ
第15回	かがみの孤城	辻村 深月	ポプラ社	部屋に閉じこもっていたところの目の前で、鏡が光り始めた。輝く鏡をくぐり抜けた先の世界には、似た境遇の7人が、秘めた願いを叶えるため、7人は城で隠された鍵を探す。	913.6 ツ
第16回	そして、パトンは渡された	瀬尾 まいこ	文藝春秋	血の繋がらない親の間にリレーされ、4回も名字が変わった森宮優子、17歳。父親が3人、母親が2人。だけども両親を愛し、愛されていた。身近な人が愛おしくなる、優しい物語。	913.6 セ
第17回	流浪の月	凪良 ゆう	東京創元社	あなたと共にいることを、世界中の誰もが反対し、批判するはずだ。わたしを心配するからこそ、誰もがわたしの話を耳を傾けないだろう。それでも文、わたしはあなたのそばにいたい。再会すべきではなかったかもしれない男女の新しい人間関係への旅立ちを描いた長編小説。	913.6 ナ
第18回	52ヘルツのクジラたち	町田 そのこ	中央公論新社	自分の人生を家族に搾取されてきた女性・貴瑛と、母に虐待され「ムシ」と呼ばれていた少年。孤独ゆえ愛を欲し、裏切られてきた彼らが出会い、新たな魂の物語が生まれる。	913.6 マ
第19回	同志少女よ、敵を撃て	逢坂 冬馬	早川書房	独ノ戦が激化する1942年、母をドイツ軍に殺され、赤軍の女性兵士に就かれた少女セラフィマは、復讐のため、訓練学校で一流の狙撃兵になることを決意する。訓練を重ねた彼女は、やがてスターリングラードの前線へ。	913.6 ア

### 2023年 3月の新着図書

No	分類	書名	著者	出版社	内容紹介	請求記号
1	0 (書影)	もっとへんな論文	サンキュータツオ	KADOKAWA	論文は、笑えるものほど素晴らしい！ プロ野球選手と結婚するための方法論について、かぐや姫のおじいさんは一体何職なのか問題、「坊っちゃん」は何時発の船に乗ったのか…。「知りたい」を純粋につきつめた論文を紹介する。	019.9 サ
2	1 (哲学・宗教)	仕掛学 人を動かすアイデアの作り方	松村 真宏	東洋経済新報社	小さな鳥居を設置すると、ポイ捨てがなくなる。仕掛けは行動の選択肢を増やすもの。仕掛けの仕組み、発想法など、著者がこれまで取り組んできた、行動を変化させる「仕掛け」についての研究を平易にまとめる。	140.18 マ
3	2 (歴史・地理)	河出新書 旧約聖書がわかる本:〈対話〉でひもとくその世界	並木 浩一, 奥泉 光晃	河出書房新社	旧約聖書とはどんな書物なのか？ 旧約聖書のテキストを引用しながら、小説のように自由に、思想書のように挑戦的なその本質をつかみ出す。旧約聖書研究のプロとその下で学んだ異才の小説家の〈対話〉による入門書。	193.1 ナ
4	2 (歴史・地理)	岩波講座世界歴史 13 西アジア・南アジアの帝国	荒川 正晴, 大黒 俊二, ほか/編	岩波書店	16世紀の西アジア・南アジアにはオスマン、サファヴィー、ムガルの3帝国が鼎立し、その遺産は「近代」の礎となった。法秩序、王権の正統性、思想、ジェンダー表象などの視点を交え西アジア・南アジアの「近世」を描き出す。	209 イ 13
5		岩波講座世界歴史 21 二つの大戦と帝国主義 2 20世紀前半	荒川 正晴, 大黒 俊二, ほか/編集	岩波書店	帝国主義・植民地主義の継続と2度にわたる世界大戦は、地球上のあらゆる人々の関係や労働、生き方、国家や社会のありようを大きく左右した。第20巻とともに20世紀前半を扱う本巻では、社会・経済の変容や民族・思想・文化といった側面に光をあて、2つの大戦を挟んだ世界史の連続性と非連続性を考える。	209 イ 21
6		なぜ人類は戦争で文化破壊を繰り返すのか	ロバート・ペヴァン、堤 理華/訳	原書房	ナチスのホロコースト、チベット問題、世界貿易センタービル、バーミヤンの仏像…。人命だけでなく、建築物や文化財も破壊する戦争や内乱。民族や共同体自体を消し去る行為でもある文化破壊の構造を探る。	209.07 ロ
7		文春新書 大人の学参 まるわかり近現代史	津野田 興一	文藝春秋	近現代史をアップデートすると国際ニュースがすんわりわかる！ 大航海時代から現代までのおよそ500年間の歴史を、大学の入試問題を手がかりとして、テーマに即して叙述する。『朝日新聞』連載に書き下ろしを加えて書籍化。	209.5 ツ
8		目でみる日本史	岡部 敬史/編著, 山出 高士/写真	東京書籍	中大兄皇子は大和三山で、源朝朝はしどどの窟で、石田三成は笹尾山で、どんな風景を見ていたのか。古代から近現代まで、歴史上の「あの人」が見た風景34カ所を、周辺雑学とともに写真で紹介する。	210.04 オ
9		日本の装束解剖図鑑	八條 忠基	エクスナレッジ	朝廷や公家、武家の人びとが身にまっていた「装束」に隠されたルーツや着こなし、文様の意味、時代背景をカラーイラストで徹底解説。古代から現代に至るまでの有職故実の世界を色鮮やかに紐解く。	210.098 ハ
10		イラストで思わずわかる 日本近現代史 (明治維新から安倍国葬まで)	水野 大樹, ざわとみ/イラスト	standards	日本の近代化のきっかけとなった1853(嘉永6)年のペリー来航から2022(令和4)年まで、日本の近現代史を1年ずつ切り取って、その年に何があったのかをイラストとともに紹介。本文中の太文字の言葉には解説を付す。	210.6 ミ

No	分類	書名	著者	出版社	内容紹介	請求記号
11	2 (歴史・地理)	この国の戦争 太平洋戦争をどう読むか	奥泉 光、 加藤 陽子	河出書房新社	なぜ始めたのか？なぜ止められなかったのか？戦争を知り尽くした小説家と歴史家が、必読史料や文芸作品を読み解きながら語り合い、太平洋戦争を徹底考察する。	210.75 オ
12		街場の平成論	内田 樹/著、編集、 小田 嶋隆	晶文社	日本の国運が「隆盛」から「衰退」へと切り替わる転換期だった平成の30年。この間に生まれた(絶望)と(希望)を、「丈夫な頭」を持つ9人の論者が、政治・社会・宗教・自然科学などの観点から回想的アンソロジー。	210.77 マ
13		13歳からの経営の教科書	岩尾 俊兵	KADOKAWA	中学校の図書室に忘れ置かれた不思議な「みんなの経営の教科書」と出会い、ヒロトは仲間と共に社会の課題に向き合い…。これからの時代に必要なビジネス素養を、物語を通して楽しく学べる。後ろから読める教科書を収録。	210.77 マ
14		日経BPムック ツタンカーメン100年 ナショジオが伝えてきた 少年王の素顔	ナショナル ジオグ ラフィック/編	日経ナショナルジ オグラフィック	1922年11月、古代エジプト王ツタンカーメンの墓が発見された。発見からほどなく現場の臨場感、若きファラオの素顔に迫る重要な調査の成果など、ナショジオがこれまで伝えてきたツタンカーメンに関する記事をまとめる。	242.03 ツ
15		天路の旅人	沢木 耕太郎	新潮社	第二次大戦末期、中国大陸の奥深くまで「密偵」として潜入し、敗戦後もラマ僧に扮したまま未知なる世界を歩み続けた西川一三。その果てしない旅と人生を、彼の著作とインタビューをもとに描く。『新潮』掲載を単行本化。	289.1 サ
16		図説徳川家康と家臣団 平和の礎を築いた稀代の“天下人”	小川 雄、 柴 裕之/編著	戎光祥出版	桶狭間合戦から大坂夏の陣まで、数々の危機をくり抜いて250年続く泰平の世を招来した、日本史上比類なき英雄・徳川家康。その生涯と、彼を支えた家臣たちの動向を、豊富なカラー写真と図版で解説する。	289.1 ズ
17	3 (社会科学)	ぼくはウーバーで控検し、山でシカと闘い、水俣で泣いた	斎藤 幸平	KADOKAWA	うちに閉じこもらずに、他者に出会うことが、「想像力欠乏症」を治すための方法である。統計やデータからは見えない、現場の「声」から未来を考える。『毎日新聞』掲載に書き下ろしを加え書籍化。	304 サ
18		18歳から100歳までの日本の未来を考える17のキーワード	樋口 裕一	学研プラス	国際情勢、経済、AI、教育、ジェンダー、少子高齢化、環境問題、グローバル化、メディア、民主主義…。現代社会で問題になっていることを網羅的に取り上げ、客観的にわかりやすく解説する。	304 ヒ
19		ちくま新書 思想史講義 明治篇1、2、大正篇、戦前昭和篇	山口 輝臣/編、 福家 崇洋/編	筑摩書房	明治～戦前昭和の思想史を通覧するシリーズ。明治維新をめぐる多様な思想を16のテーマと8本のコラムで、最新の研究成果と学術的知見を交えつつ、わかりやすく解き明かす。	309.021 シ
20		戦後民主主義-現代日本を創った思想と文化	山本 昭宏	中央公論新社	アジア・太平洋戦争の悲惨な経験から、多くの支持を得た戦後民主主義も、近年は改憲論の前に守勢にある。戦後の制度改革、社会運動、政治家、知識人、映画などに着目し、戦後民主主義が日本社会に残した影響をたどる。	309.1 ヤ
21		日本の地方政府-1700自治体の実態と課題	曾我 謙悟	中央公論新社	現代日本の1700を超える地方政府の実態を、政治制度、中央との関係、地域社会・経済との関係から、戦後70年の間に生じた変化と連続性、他国の地方政府との間に見られる共通性と異質性にも留意しつつ描き出す。	318 ソ
22		これからの地方自治の教科書 改訂版	大森 彌、大杉 寛	第一法規	地方自治の初学者に向けて、自治体の仕事や人口減少、ICTの活用等、自治体を取り巻く今日的なテーマを切り口として、「地方自治」の理念や意義、仕組みを解説する。コラムも多数収録。感染症対策を追加するなどした改訂版。	318.1 オ
23		歴史総合パートナーズ 北方領土のなにが問題？	黒岩 幸子	清水書院	日本がロシアに対して返還要求している「北方領土」。どのような経緯でロシアに統治されるようになったのか。日ロ領土問題の解決に向けた対話と行動のための土台づくりを目指し、千島列島をめぐる200年の歴史を辿る。	319.1038 ク
24		ウクライナ戦争の200日	小泉 悠	文藝春秋	ウクライナ戦争はなぜ終わらないのか、両国の戦略とは。ロシアの軍事・安全保障研究者が、東浩紀(評論家・作家)、高橋杉雄(防衛研究所防衛政策研究室長)、ヤマザキマリ(漫画家・文筆家)ら7人の識者と語り合う。	319.38 コ
25		水俣病闘争史	米本 浩二	河出書房新社	最もラディカルで大規模な公害闘争として知られる水俣病闘争は、どのように生まれ、全国的な闘争に展開していったのか、渡辺京二や石牟礼道子の知られざる運動へのコミットとともに、水俣病闘争の歴史をわかりやすく描く。	319.8 ヨ
26		国連安全保障理事会で拒否権を持つ5つの常任理事国の一国であるロシアによるウクライナ侵襲は、安保理の機能を停止させ、国際秩序の根幹を揺るがしている。その誕生からウクライナ侵襲を巡る攻防まで、真実の姿を描く。	小林 義久	筑摩書房		319.9 コ
27		ゼロからの『資本論』	斎藤 幸平	NHK出版	マルクスの手稿研究で見出した「物質代謝」の観点から「資本論」のエッセンスを丁寧に解説。さらに、ソ連や中国とも異なる「脱成長コミュニズム」の未来像までを見通す。「NHK100分de名著」のテキストに加筆し書籍化。	331.6 サ
28		お仕事ナビ キャリア教育支援ガイド 22 地方公務員に関わる仕事	お仕事ナビ編集室	理論社	第一線で活躍する職業人の1日に密着し、どんな仕事場で、どのような作業をしているのか、どんな資格や免許が必要なのかを解説する。22は、学芸員、フィルムコミッションなど、地方公務員に関わる仕事を取り上げる。	366.29 キ 22
29		ポプラ社ノンフィクション 生きかた 僕らが学校に行く理由 ワイド版	渋谷 敦志	ポプラ社	これまで世界各国の子どもたちにレンズを向けてきた写真家・渋谷敦志が、紛争、貧困、災害といった逆境に負けず学ぼうとする子どもたちを追ったルポ。学ぶことの意味を読者とともに考える。	367.6 シ
30		沖縄子ども白書 2022 復帰50年	上間 陽子、川武 啓介、北上田 源 ほか /編集委員	かもがわ出版	本土復帰から50年を迎える沖縄において、いまだ十分でない子どもの権利保障、見えない基地被害、分断される学校、コロナ、子育て世代の貧困など、沖縄の現状を子どもの権利の視点から捉え、今後の展望を探る。	367.6199 オ 2022
31	目に見えない戦争	イヴォンヌ・ホフシュ テッター、 渡辺 玲 /訳	講談社	デジタル空間における謀報・妨害を目的とするサイバー攻撃、ドローン兵器、キラーロボット…。国家と民間の区別すら消失させて進行する見えぬ戦争の「今」を、ビッグデータの専門家「赤塚」に描き出す。	367.6199 オ 2022	
32	「死んでもいいけど、死んじゃだめ」と僕が言い続ける理由	大空 幸星	河出書房新社	苦しいときは、誰かに頼れば出口は必ず見つかる。24時間365日無料チャット相談を立ち上げた現役慶大生が、自身の経験をもとに、心を守るための具体的なヒントを紹介する。	367.68 オ	
33	子ども白書2022	日本子どもを守る会 /編	かもがわ出版	健康・医療、家庭・福祉、保育・学童保育、司法、地域社会・まちなど、日本の子どもをめぐる現状を詳細に分析し、全国各地の取り組みを紹介する。特集「オンラインで変わる子ども世界」等も掲載。子ども生活関連年表付き。	369.4 コ 2022	
34	未来の授業 SDGsパートナーシップBOOK	佐藤 真久	宣伝会議	中学生・高校生でもわかるよう、社会を変えるSDGsと、立場や領域を越えて異なる価値観や動機を持つ者同士が協働する「パートナーシップ」について、事例を交え解説。課題解決に挑む企業へのインタビューも掲載する。	375 エ	
35	不登校でも学べる	おおた としまさ	集英社	学校に行かないと決めた子どもたちが新たな学びの場を見つけるための本。不登校特例校、教育支援センター、フリースクールなど、不登校の子どもの学びの場を網羅的に取材し、その実態の光と影を克明に描き出す。	376.7 オ	
36	平凡社ライブラリー 菊と刀 日本文化の型	ルース・ベネディクト、 越智 敏之、越智 道雄 /訳	平凡社	西洋との比較の枠組みを与え、日本文化への反省と自負の言説を巻き起こしつつつづけた日本論の祖。事実検証をも丁寧な注釈しながら、強固な説得力をもつ書を精確かつ読みやすく新訳。	382.1 ベ	

No	分類	書名	著者	出版社	内容紹介	請求記号
37	4 (自然科学)	中公新書 くどんでん返し)の科学史 蘇る錬金術、天動説、自然発生説	小山 慶太	中央公論新社	天動説、不可秤量物質、エーテル、自然発生説。一度は否定されたものの、新たな装いで復活した学説に着目。その歴史をたどりながら現代科学の成果を見つめ直し、「もうひとつの科学史」を炙り出す。	402 コ
38		日本の科学者 Vol. 58No. 2(2023-2) プラスチック問題を考える	日本科学者会議 / 編集	日本科学者会議	エネルギーの脱炭素化のような一様なスキームでは進まないところにプラスチック問題解決の更なる困難がある。こうしたプラスチック問題に、科学者はいかに向き合い取り組むかを考える材料を提供することが本特集の狙いである。	405 二
39		ブルーバックス 熱力学で理解する化学反応のしくみ 変化に潜む根本原理を知ろう	平山 令明	講談社	エンタロピー、エンタルピー、自由エネルギー。すべての化学反応・化学変化はこの3つで理解できる。化学反応を起こす原理である「熱力学」の考え方を易しく説明しながら、化学変化が起こる原理を解説する。	413.6 七
40		身のまわりの水のはなし	斎藤 恭一	朝倉書店	ペットボトルの水、水道水、家庭排水、海水、原発汚染水。人びとの生活に欠かせない水について「製造」「利用」「処理」の3つの視点から軸にSDGsと関連づけてわかりやすく解説する。キーワード解説も豊富に掲載。	435.44 サ
41		虹の図鑑 しくみ、種類、観察方法	武田 康男/文・写真	緑書房	山や海はもちろん、噴水にできる小さなものや雲の上から見える巨大なものまで、世界中の虹22種の美しさを紹介する。ほか、虹色の自然現象、虹の見つけ方・撮り方、虹のしくみや文化などについても写真とイラストで解説する。	451.75 タ
42		中公新書 ウイルスとは何か-生物か無生物か、進化から捉える本当の姿	長谷川 政美	中央公論新社	ウイルスはどこから来たのか。細菌とどう違うのか。なぜ生物ではないとされるのか。生物でないとしたら一体何なのか…。進化生物学の最前線から、その正体に迫る。『Web科学パー』連載を加筆修正して書籍化。	465.8 ハ
43		これからの倫理と看護	手島 恵	日本看護協会出版会	対話、倫理綱領、脳科学、礼節、社会構成主義、SDGs、地球倫理、健康格差、多様性、寛容…。古今東西の倫理にかかわる様々なキーワードを糸口に、21世紀の看護職として知っておきたい倫理を解説する。	492.9015 テ
44	DMAT看護師になりたい 災害急性期に活動する医療者をめざして	菱沼 秀一・神保 大士 ほか	彩流社	災害発生から48時間前後に現場で活動できるだけの機動性を持つ災害派遣医療チーム「DMAT」。その仕事内容や訓練の実際を紹介し、隊員になるまでの道のりを伝える。	492.916 テ	
45	5 (技術・工学)	超電導リニアの不都合な真実	川辺 謙一	草思社	超電導リニアには、まだ数多くの技術的課題があり、実用化は時期尚早である。複雑な走行原理から超電導磁石の課題、トイレ問題まで、立ちはだかる技術的課題の数々を解説し、「国家的事業」の見直しを提言する。	516.86 カ
46		岩波ブックレット ブルーカーボンとは何か 温暖化を防ぐ「海の森」	枝廣 淳子	岩波書店	気候危機と海洋環境の危機に歯止めをかける切り札として注目されるブルーカーボン。そのしくみや可能性、加速度的に展開する世界の動き、海の豊かさを守り育てることの大切さと身近な取り組みなどをわかりやすく解説する。	519.4 エ
47		原発汚染水はどこへ 海洋放出の危険性を問う	岩佐 茂、中山 一夫、西尾 正道	学習の友社	海に捨てられた放射性物質は、海洋を浮遊し、藻類や岩や海底に付着して魚や貝類を内部被ばくさせ、食物連鎖で魚介類に生物濃縮される。3.11後の原発汚染水による、生物濃縮を通じた内部被ばくのリスクを喚起する。	519.4 ゲ
48		原発再稼働	日野 行介	集英社	電力不足キャンペーンでなし崩し的に原発再稼働支持が広がる現状に異議あり！—政治家・役人を徹底的な調査報道で追及する！—悲劇に学ばない日本の現実	543.5 七
49	6 (産業)	ウシのげっぶを退治しろ: 地球温暖化ストップ大作戦	大谷 智通、小林 泰男/監修	旬報社	ウシのげっぶの正体「メタン」の温室効果は、二酸化炭素の25倍！? メタン削減の秘密兵器として日本で発見されたのは、意外な「あの食べ物」の殻だった！ 地球温暖化対策の最前線を紹介するノンフィクション。	645.3 オ
50		岩波ブックレット 培養肉とは何か?	竹内 昌治、日比野 愛子	岩波書店	食料不足などを背景に登場した培養肉。種類がいろいろで作製技術も異なる培養肉について、用いられた先端技術と将来の可能性、課題と最低限の基礎知識をまとめる。	648.2 タ
51		山とけものとお話の話	高橋 秀樹	静岡新聞社	山や人里を荒らす迷惑な鹿や猪が激増している。壊れゆく山の自然を肌で感じながら、何十年もけもの道を歩いてきた静岡の老練猟師たちを訪ね、山とけもの話を聞く。鹿肉のミートソースなど、ジビエレシピも掲載。	659 タ
52		なるにはBOOKS 港で働く	鎌田 浩章	ペリかん社	島国である日本にとって重要な役割を担う「港」。流通や観光から、海の安全に関わる仕事まで、「港」を支えるさまざまな仕事を、ドキュメントとともに紹介する。「なるには」フローチャートも掲載する。	683.94 ヤ
53		ニュートンムック 世界の高速鉄道 最新車両から時速600キロのリニアまで		ニュートンプレス	世界の高速鉄道の最新事情を解説しつつ、実際に運用されてきた車両を写真とともに紹介。また、動力、ブレーキ、タイヤといった、高速鉄道を支える技術やサービスについても説明する。	686.2 セ
54		鉄道会社データが警告する未来図	鎌坊 主	河出書房新社	JR北海道・JR四国は全路線が赤字、地方私鉄や第三セクターも危機的状況…。YouTubeで人気の鉄道アナリストが、「鉄道会社受難の時代」を乗り越えるための生存戦略と事業ビジョンを読み解く。	686.3 テ
55	7 (芸術・スポーツ)	はたらく細胞WHITE 4	蟹江 鉄史	講談社	先輩たちの背中を追いかける榊球球くんにも後輩が誕生！職業体験をしたり、合宿に行ったり、バンドを結成したり…最後までわちゃわちゃな毎日を描く第4巻！	726.1 カ 4
56		Dr.STONE 3	稲垣 理一郎/原作、Boichi/作画	集英社	コハク村にやってきた千空は村人たちを仲間にする目論み。手始めに科学対決を制し少年を助手にゲットした千空は、コハク村の病を治そうと万能薬開発に乗り出す。科学王国を興すための挑戦が始まる!!	726.1 ホ 3
57		名作マンガの間取り 新版	影山 明仁	SBクリエイティブ	木造建築の一軒家、貧乏長屋、マンションタイプ…。マンガやアニメで背景として描かれる主人公の家の断片を集めて設計士が間取りを描いたら…。野比のび助郎をはじめ全58軒を収録。「ソフトバンクCM」などの番外編も掲載。	726.101 カ
58		アオアシに学ぶ「考える輩」の育ち方 カオスな環境に強い「頭のよさ」とは	仲山 進也	小学館	「考える」とはどういうことか。プロサッカークラブの育成部門を舞台に、思考力を成長の軸に描いたマンガ「アオアシ」のエピソードを事例に、「自分で考えて動く」とは何をどうすることなのかを伝える。	726.101 ナ
59		きもの文様 格と季節がひと目でわかる オールカラー改訂版	藤井 健三/監修	世界文化社	「きもの文化検定」の参考書としても役立つ文様解説集。植物文様から自然文様、動物文様、器物文様、割付文様までをオールカラーで紹介するほか、きもの着こなし例も多数収録する。	753 フ
60		スポーツSDGs概論	神谷 和義、林 恒宏/編著	学術研究出版	オリパラ大会以降、スポーツ界で重要なキーワードになると考えられる「スポーツSDGs」について、国内の様々な関係機関によるこれまでの取組を概観し、今後SDGsを掲げて取組を進めようとするスポーツ関係団体の参考資料とすることにより、スポーツSDGsの取組を推進することを目的とした書籍である。	780.13 ス
61		その先の世界へ スラムダンク奨学生インタビュー	宮地 陽子、伊藤 亮	集英社	『SLAM DUNK』の作者、井上雄彦氏の「バスケットボールというスポーツに恩返しをしたい」という志から始まったスラムダンク奨学金。この制度を活かし、アメリカのプレップスクールに留学した奨学生のうちの14名に留学時の経験についてインタビュー。	783.1 ミ

No	分類	書名	著者	出版社	内容紹介	請求記号
62	8 (言語)	時事から学ぶ小論文 2022第8号 科学技術編 暮らしを変える科学技術	朝日新聞社	朝日新聞社	大学入試によく出る朝日新聞の記事を使った小論文対策と添削指導に最適な教材。大学入試改革で求められる思考力、記述力が身につく。今回のテーマは「暮らしを変える科学技術」。	816.5 ジ 2022-8
63		2023年度版 英検3級 過去6回全問題集CD	旺文社/編	旺文社	英検3級で出題された過去6回分の一次試験リスニング・二次試験面接を完全収録。	830.79 エ
64		2023年度版 英検準2級 過去6回全問題集CD	旺文社/編	旺文社	英検準2級で出題された過去6回分の一次試験リスニング・二次試験面接を完全収録。	830.79 エ
65		2023年度版 英検2級 過去6回全問題集	旺文社/編	旺文社	英検2級で出題された過去6回分の一次試験リスニング・二次試験面接を完全収録。	830.79 エ
66		2023年度版 英検準1級 過去6回全問題集CD	旺文社/編	旺文社	英検準1級で出題された過去6回分の一次試験リスニング・二次試験面接を完全収録。	830.79 エ
67		天声人語 2022冬	朝日新聞論説委員 室/編, 国際発信部/訳	原書房	『朝日新聞』のコラム「天声人語」2022年10～12月分を、そのほとんどの漢字にふりがなを添え、情報サービスの配信サイト「Astand」掲載の英訳文とともに収録。英文訳注、用語解説、索引付。	837 テ 2022-4
68	9 (文学)	ぼくらの戦争なんだぜ	高橋 源一郎/著	朝日新聞出版	教科書、戦争小説、戦争詩を読んで見えてきた、人々を戦争に駆り立てることの正体とは。遠い世界での「彼らの戦争」を考えながら、「ぼくらの戦争」とは何なのかを考える。『小説トリッパー』連載を改題、加筆修正し新書化。	910.263 タ
69		藤原俊成 (人物叢書 新装版)	久保田 淳 日本歴史学会/編	吉川弘文館	平安末から鎌倉初期の公家・歌人。御子左家に生まれて在位中から崇徳上皇に仕え、上皇に詠進した百首歌で才能を開花させ宮廷歌人として活躍。	911.132 ク
70		月の立つ林で	青山 美智子	ポプラ社	2023本屋大賞ノミネート作品。看護師、芸人、二輪自動車整備士、女子高生、アクセサリ作家。つまりはばかりの日常の中、それぞれが耳にしたのは、タケトリ・オキナという男性のボッドキャスト「ツキない話」で…。	913.6 ア
71		集英社文庫 放課後ひとり同盟	小嶋 陽太郎	集英社	痴漢に遭った女子高生の林は、バルコの屋上にいる「蹴り男」に会いに行く。その男は、降ってくる不幸を阻止するために、空に向かって蹴りを続けているというが…。10代特有の初期衝動を描く青春連作短編集。	913.6 コ
72		人間みたいに生きている	佐原 ひかり	朝日新聞出版	食べることそのものに嫌悪を覚えている女子高生・唯。彼女がはじめて居場所を見つけたのは、食べものの奥に一切しない「吸血鬼の館」で…。孤独に苦しんできた少女の成長を描く青春小説。『小説トリッパー』掲載を書籍化。	913.6 サ
73		河出文庫 サード・キッチン	白尾 悠	河出書房新社	アメリカの大学に留学した尚美は、会話のままならず。友人でもできずひとりぼっち。人間関係をあきらめ勉強だけに邁進していたある日、隣室のアンドレアとともに、さまざまなマイノリティが集まる、ある学生食堂に招かれて…。	913.6 シ
74		川のほとりに立つ者は	寺地 はるな	双葉社	2023本屋大賞ノミネート作品。2020年の夏。カフェの店長を務める29歳の清瀬は、恋人の松木とすれ違いが続いていた。原因は彼の「隠し事」のせいだ。そんなある日、松木が怪我をして意識を失い、病院に運ばれ…。	913.6 テ
75		光のどこにいてね	一穂 ミチ	文藝春秋	2023本屋大賞ノミネート作品。古びた団地の片隅で出会った結珠と果遠。ふたりは何もかもが違った。着るものも食べる物も住む世界も。ひとつの愛に感うふたりの四半世紀の物語。『別冊文藝春秋』連載を書籍化。	913.6 テ
76		新潮文庫 向日葵の咲かない夏	道尾 秀介	新潮社	終業式の日、小学校を休んだS君の家に寄ると、彼は首を吊っていた! だけど先生や警察を呼んで再び戻ると、なぜか死体は消えていた。混乱する僕。そこへS君が現れ「僕は殺された」と訴えて…。僕は妹と真相を探ることに。	913.6 ミ
77		方舟	夕木 春央	講談社	2023本屋大賞ノミネート作品。地震によって山奥の地下建築に閉じ込められた怪一たち。水が流入しはじめ、地下建築の水没までおよそ1週間。地下建築から脱出するためには、9人のうち誰か1人を犠牲にしなければならない。そんななか、殺人事件が起こり…。	913.6 ユ
78		文春文庫 「陰陽師」シリーズ 陰陽師 鼻の上人	夢枕 獏	文藝春秋	妙法寺の僧、善智は鼻が長く、その先は顎の下まで届いていた。難儀している善智の前に、法師陰陽師の蘆屋道満が現れ「長い鼻を治してやる」と言い…。陰陽師シリーズ、フルカラー絵物語第4弾。	913.6 ユ
79		春夏秋冬あやかし奇譚 (5分シリーズ+)	千冬 黒崎 リク ほか	河出書房新社	人気作家によるアンソロジー。「あやかし×青春」をテーマに、悩みを抱える若者があやかしとの関わりを通して成長する姿を、移ろう四季と共に描いた珠玉の4篇を収録する。	913.68 シ
80		文春文庫 悲しみの秘蔵	若松 英輔	文藝春秋	宮沢賢治、須賀敦子、神谷美恵子、リルケ、プラトンなど、名著に記された言葉をひとつひとつ掘り下げ、著者自らが味わってきた深い悲しみの意味を探し求めた26の美しい文章。「死者の季節」を増補し文庫化。	914.6 ワ
81		悪魔の辞典 (YUEISHA DICTIONARY)	アンブローズ・ピアス/ 原案, 中村 徹	遊泳舎	アイデア=盗むもの、または盗まれるもの。節税=脱税という名の商品の外箱。保身=中間管理職の仕事…。アンブローズ・ピアスの「悪魔の辞典」を原案に、500単語の意味を悪魔的視点で解説。描き下ろしイラストも多数収録。	917 ナ
82	普通のノウル	イヒョン 山岸 由佳/訳	評論社	母子家庭の17歳の少年ノウル。幸せになってほしいと願っていた母の恋人候補として急浮上したのは、やっと就職が決まったばかりの親友の兄で…。少年が「普通」を揺るがす出来事の中で次の季節へ歩き出すまでの物語。	929.13 イ	
83	E (絵本)	とびだす! はらぺこあおむし (POP-UP BOOK)	エリック・カール/著、 イラスト もりひさし/訳	偕成社	「はらぺこあおむし」のポップアップしつけ絵本。	E カ
84	うみ	ピレット・ラウド 内田 也哉子/訳	岩波書店	うみは魚たちがねるまえに、物語をいつも読んであげていました。でも、魚たちはふざけてばかり。疲れてしまったうみは…。エストニアの絵本作家がおくる、おやすみ前の読み聞かせの大切さについてのシュールで美しい絵本。	E ラ	